

手づくりの絵はがきを募集開始！！
「第 11 回手づくり絵はがきコンクール」開催のお知らせ
募集期間：平成 26 年 5 月 19 日（月）～9 月 16 日（火）

日本製紙連合会は、小学生を対象とした「第 11 回手づくり絵はがきコンクール」を 5 月 19 日（月）～9 月 16 日（火）に開催します

当コンクールは、牛乳パックをリサイクルして抄いた紙を使って絵はがきを作ること、紙のリサイクルを身をもって体験してもらいながら、紙への関心、資源の循環を学んでもらおうと平成 16 年から開催しております。

個人の部と団体の部それぞれの最優秀賞受賞者には現地で表彰式を執り行い、結果は 12 月中旬に当会ホームページ上にて発表いたします。

【コンクール概要】

＜前回入賞作品の一例＞

募集テーマ：「夏休みの思い出」

応募対象：小学生

応募条件：紙／牛乳パックからすいた紙を使用すること。

大きさ／はがきサイズ など。

締め切り：平成 26 年 9 月 16 日（火）当日必着

結果発表：ホームページで発表（12 月中旬頃を予定）。

賞： ＜団体の部＞

＜個人の部＞

最優秀賞 賞状と副賞
(1 団体) (図書カード 10 万円分)

最優秀賞 賞状と副賞
(1 名) (図書カード 5 万円分)

優秀賞 賞状と副賞
(2 団体) (図書カード 5 万円分)

優秀賞 賞状と副賞
(2 名) (図書カード 1 万円分)

特別賞 賞状と副賞
(5 団体) (図書カード 1 万円分)

特別賞 賞状と副賞
(10 名) (図書カード 3 千円分)

応募者全員に参加賞（ノート）を進呈します。



詳細は別紙チラシ並びにコンクールサイトでもご確認いただけます。

コンクールサイト URL：<http://www.jpa.gr.jp/about/pr/hagaki11/index.html>

本件に関する問い合わせ先：

手づくり絵はがきコンクール事務局（日本製紙連合会 総務・広報部） 担当：秋山、上村、加藤

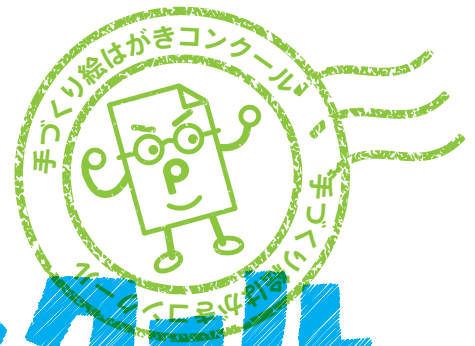
TEL：03-3248-4801 fax：03-3248-4826 E-mail：yusuke_kato@jpa.gr.jp [加藤]

牛乳パックからはがきを作って、夏休みの思い出を絵はがきにしよう！

第11回

手づくり

絵はがきコンクール



日本製紙連合会は、子どもたちに紙への関心を高めてもらうとともに紙のリサイクルを身をもって体験してもらうことを目的に当コンクールを開催しています。

夏休みの自由課題として、ふるってご参加ください。

作品募集

小学生に限りです。

募集テーマ：「夏休みの思い出」をテーマに絵を描いてください。

応募条件：紙／牛乳パックからすいた紙を使用すること。

大きさ／はがきサイズ(短辺9.0～10.0cm×長辺14.0～15.4cm)

筆記具／絵の具やクレヨンなど何を使用してもかまいませんが、手書きに限りです。

個人・学校単位／どちらでも応募可能です。小学生に限りです。

応募点数／1人につき1作品

参加賞

応募者全員に
ペーパー君の
「オリジナルノート」を
進呈します。



締め切り：平成26年9月16日(火)当日必着

募集宛先：(株)インタープレス 手づくり絵はがき係 〒104-0031 東京都中央区京橋1-17-2 昭美京橋ビル

応募方法：発送の際にはHPにある応募用紙を添付し、郵送でご応募ください。学校単位や団体での応募の場合は、応募用紙の番号をそれぞれの作品の裏面に記入して、まとめて郵送願います。

結果発表：日本製紙連合会ホームページに12月中旬掲載予定です。

賞について：団体の部／最優秀賞 賞状および図書カード10万円分 1校 個人の部／最優秀賞 賞状および図書カード5万円分 1名
優秀賞 賞状および図書カード 5万円分 2校 優秀賞 賞状および図書カード1万円分 2名
特別賞 賞状および図書カード 1万円分 5校 特別賞 賞状および図書カード3千円分 10名

参加賞／ペーパー君「オリジナルノート」 応募者全員

◎最優秀賞に選ばれた団体、個人の方への表彰は、事務局が現地に行き、表彰式を実施します。表彰式の模様ならびに一部入賞作品は、来年2月発行の週刊文春(広告ページ)、日本製紙連合会ホームページに掲載予定です。

毎年、素晴らしい
作品をたくさんご応募
いただいています。



第10回入賞作品

注意事項 作品保護のため、厚紙などを入れて応募してください。作ったはがきのまま応募されますと、作品が傷つく恐れがありますので、おやめください。応募いただいた作品は、選考終了後にお返しいたします(団体で応募の場合は、代表者の方へ返却いたします)。作品返却時に参加賞をお送りします(12月上旬予定)。お申し込みの際にいただいた個人情報は厳重に管理し、他の目的に利用されることは一切ありません。

お問い合わせ先 >>> 手づくり絵はがきコンクール事務局(日本製紙連合会 総務・広報部) TEL:03-3248-4801
ホームページ: <http://www.jpa.gr.jp>

HPでも応募要項、過去の入賞作品を掲載しています。

牛乳パックからはがきの作り方

作り方は、HP動画でも見られるよ！ <http://www.jpa.gr.jp/about/pr/concour.html>

用意するもの

- ・牛乳パック・カッター・バケツ・なべ・ざる
- ・水・台所用中性洗剤・ミキサー・アイロン
- ・家庭用塩素系漂白剤・ふきん（または、タオル）・まな板
- ・木製のわく 2 コ（たて 15cm、よこ 10cm、高さ 3cm）
- ・金網（網が細かく、わくより一回り大きいもの）

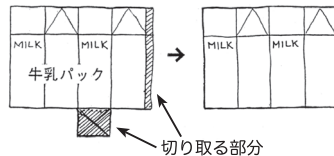
※間にはさむ網は、昆虫採集用の網、蚊帳、筆巻き、寿司用のすだれなどを使用します。

パルプ液の作り方

1. パックを開いて切る

〈目的〉パルプになりにくいところをとりのぞく

- ①よく洗ってから開く。
- ②紙が 2 枚になっているところを切り取る。
- ③なべに入れやすいよう適当なサイズに切る。



2. 中性洗剤で煮る

〈目的〉パックを柔らかくする

- ①なべに、水 1 リットルに台所用中性洗剤を小さじ 2 杯の割合で加えたものを用意する。
 - ②パックを入れて 30 分～1 時間煮る。
- ※火の扱いに注意する
- ③これを半日間放置する。
 - ④水でよく洗う。
- ※なべが汚れるおそれがあります



3. 漂白剤につける

〈目的〉紙の中の薬品を分解する

- ①ポリバケツに、1 リットルの水に家庭用塩素系漂白剤を小さじ 2 杯の割合で加えたものを用意する。
 - ②パックがよくひたるように入れる。
- ※有毒ガスが発生するので加熱しないこと
- ③一晩放置する。
 - ④パックの表面にあるフィルムを取り除き、ざるに入れてよく洗う。



4. パルプをほぐす

〈目的〉パルプ繊維をバラバラにする

- ①水をかけながらもむと、繊維が簡単にバラバラになる。
- ②ミキサーで攪拌する。適当に水を加えてよく攪拌できるようにする。繊維のかたまりが無いようにするのが、なめらかな表面の紙にするポイント。



5. パルプ液を作る

〈目的〉ハガキを作るのに適当な濃度（濃さ）にする

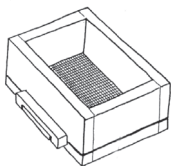
- ①バラバラにした繊維を適当な濃度のパルプ液になるように水でうすめる。その目安として、放置すると繊維が下にしずみ、上ずみができるくらい。または、すきわくに 600～700ml 入れるとよい厚さの紙になる。
- ②紙すきするときは十分にまぜて使うこと。
- ③すぐに使わないときは、金網のざるで水をしばらく、ポリ袋に入れて冷蔵庫にしまっておく。（腐敗防止）

“繊維”とは小さくて細長い形をしていて、紙を破ったときにヒゲのように見えるもの。
“パルプ”とは繊維がたくさん集まったものをいいます。

紙のすき方（作り方）

1. すきわくをセットする

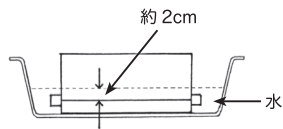
- ①上わくと下わくの間に網をはさみ、わくを組合わせる。



※間にはさむ網は、昆虫採集用の網、蚊帳、筆巻き、寿司用のすだれなどを使用します。

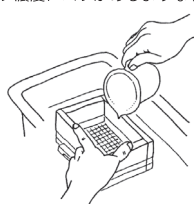
2. 水槽に入れる

- ①適当な容器に水を入れる。
水の深さは上わくが約 2cm ひたるくらい。



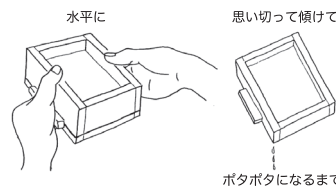
3. パルプ液を入れる

- ①すきわくを手でしっかり押さえて、600～700ml のパルプ液をあふれないように入れて入れる。パルプ液の量でハガキの厚さが決まる。
- ②パルプ濃度にムラがあるようなら棒でかきまぜる。



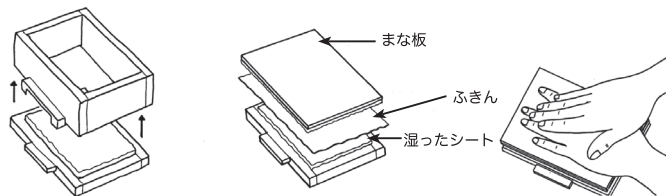
4. すきわくを持ち上げる

- ①すきわくを水槽から水平に持ち上げる。
- ②水がある程度抜けてパルプが動かなくなったら、すきわくを傾けて、水がポタポタ落ちるくらいになるまで水を切る。



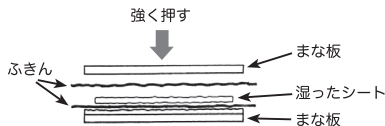
5. 上わくをはずし、ふきんとまな板をのせて水をしぼる

- ①上わくを上を持ち上げてはずす。
- ②ふきんを湿ったシートがこわれないようにかぶせる。
- ③まな板をかぶせる。
- ④まな板を押して水をしぼる。



6. ひっくり返して、ふきんとまな板をのせて強く押す

- ①まな板といっしょに下わくをひっくり返す。（下わくが上になる）
- ②下わくと網をとりはずす。
- ③この上にふきんとまな板をかぶせる。
- ④まな板の上からできるだけ強く押して、水をしばらく出す。



7. 新聞紙で水を吸い取る

- ①ふきんにはさんだままで、湿ったシートを取り出す。
- ②3～4 枚重ねた新聞紙にはさむ。
- ③平らなところに置いて、まな板をのせて強く押す。
- ④新聞紙を取り替えて、2～3 回繰り返す。湿ったシートはふきんをはずしても手で扱えるようになってくる。



8. アイロンなどで乾かす

- ①アイロンで乾かす。アイロンの端が湿ったシートに食い込まないよう最初はゆっくりかけること。
 - ②アイロン用スプレーのりを使用するとニジミ防止になる。
 - ③アイロンのかけ方で紙表面のなめらかさが違ってくることに注意。
- ※板やガラスなどに張り付けて自然乾燥する方法もある。



注意：プリント機器等での印刷は、プリンターが壊れる恐れがあるため、使用しないでください。

保護者の皆様、学校の先生方へ

牛乳パックからはがきを作る際には、漂白剤や熱湯を使用しますので必ずお子さんに付き添っていただきますよう、お願い申し上げます。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、手づくり絵はがきコンクール事務局（日本製紙連合会）にて厳重に管理し、児童並びに応募責任者（保護者・教諭）への各種連絡、参加賞・賞状・副賞を発送する際に使用させていただきます。また応募作品並びに表彰式の模様は、日本製紙連合会の広告・宣伝の為に使用させていただきます（場合がございませう）（日本製紙連合会ホームページへの掲載等）。その他応募者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません（法令等により開示を求められた場合を除く）。なお、お預かりしました個人情報は、作品の返送、賞状・副賞、参加賞の発送後、一定期間保管し、破棄させていただきます。